

第43回 産業精神保健講演会 【web 講演会】

「パワーハラスメント」という言葉は広く世に知られるようになりました。しかし実際にパワハラ事例が大きく減ったかという点が残念ながらそのようにはなっていません。確かに物理的暴力等はあまり見かけなくなりましたが、言葉の暴力による精神的なハラスメントは今もなお多くの職場に残っており、またオンライン環境で意思疎通がうまく行かないことによる新しいパターンのハラスメントも発生しています。

今回はライフパートナー法律事務所の生越照幸先生に「職場のパワーハラスメント」と題して基調講演をお願いしました。また第2部の「事例から見るパワーハラスメント」と題したシンポジウムでは、精神科医・産業医それぞれの立場から事例を中心に問題を提起し、生越照幸先生からコメントをいただきながら議論を深めていく予定です。

また今回も新型コロナウイルスの感染対策としてオンラインにて開催させていただきます。皆様には何かとご不便をおかけしますが、昨今の状況の下でのやむを得ない対応としてご了承下さい。

テーマ「職場のパワーハラスメント Part II」

■日 時： 令和3年3月13日（土） 17:00～19:05

■場 所： オンライン配信（ZOOM）大精診事務局より配信

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、配信者の安全を考慮しやむを得ず中止する可能性があります。

■プログラム （敬称略）

開会の挨拶：（公社）大阪精神科診療所協会 会長／つつみクリニック 院長 堤 俊仁

<基調講演> 17:05～18:05(60分)

「職場のパワーハラスメントについて」

座 長：関西産研 会長／（有）阪神労働衛生コンサルタント 代表 廣部 一彦

演 者：弁護士法人ライフパートナー法律事務所 代表 弁護士 生越 照幸

<シンポジウム> 18:05～19:05(60分)

「事例から見るパワーハラスメント」

座 長：（公社）大阪精神科診療所協会 会長／つつみクリニック 院長 堤 俊仁

関西産研 幹事／医療法人大織会 大織診療所 院長 清原 達也

シンポジスト：

精神科医の立場から：（公社）大阪精神科診療所協会 副会長／
ナンバかぎもとメンタルクリニック 院長 鍵本 伸明

産業医の立場から：関西産研 幹事／京都工場保健会 医療部長 櫻木 園子

コメンテーター：

弁護士法人ライフパートナー法律事務所 代表 弁護士 生越 照幸

総合司会：（公社）大阪精神科診療所協会 理事／やすだメンタルクリニック 院長 安田 究

■参加費：関西産研・大精診・関西心理相談員会の各会員；500円 その他(会員外)；1,000円

※心理相談員の研修単位(1単位)申請致します。 ※今回、心理相談員の単位はありません。

** 参加ご希望者は、3月8日(月) までに下記QRコード (又はURL) からお申込みください



お申込はこちらから ⇒



<https://daiseishin.org/mice210>